

新医薬品が薬価収載されましたのでお知らせいたします。

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考
1	219	内用薬	フォゼベル錠 5mg	5mg1錠	234.10	[PTP、乾燥剤入り] 100錠 (10錠×10)	協和キリン	テナバノル塩酸塩	透析中の慢性腎臓病患者における高リン血症の改善	通常、成人にはテナバノルとして1回5mgを開始用量とし、1日2回、朝食及び夕食直前に経口投与する。以後、症状、血清リン濃度の程度により適宜増減するが、最高用量は1回30mgとする。	処方	R5.9.25	新有効成分
			フォゼベル錠10mg	10mg1錠	345.80	[PTP、乾燥剤入り] 100錠 (10錠×10)							
			フォゼベル錠20mg	20mg1錠	510.90	[PTP、乾燥剤入り] 100錠 (10錠×10)							
			フォゼベル錠30mg	30mg1錠	641.80	[PTP、乾燥剤入り] 100錠 (10錠×10)							
2	129	注射薬	コルスバ静注透析用シリンジ17.5µg	17.5µg0.7mL1筒	2,971	0.7mL×10シリンジ	丸石製薬	ジフェリケファリン酢酸塩	血液透析患者におけるそう痒症の改善（既存治療で効果不十分な場合に限り）	通常、成人にはジフェリケファリンとして、下表に示す用量を週3回、透析終了時の返血時に透析回路静脈側に注入する。	処方	R5.9.25	新有効成分
			コルスバ静注透析用シリンジ25.0µg	25µg0.7mL1筒	3,609	0.7mL×10シリンジ							
			コルスバ静注透析用シリンジ35.0µg	35µg0.7mL1筒	4,341	0.7mL×10シリンジ							
3	218	注射薬	レクピオ皮下注300mgシリンジ	300mg1.5mL1筒	443,548	1シリンジ	ノボレティスファーマ	インクリシランナトリウム	家族性高コレステロール血症、コレステロール血症 ただし、以下のいずれも満たす場合に限る。 ・心血管イベントの発現リスクが高い ・HMG-CoA還元酵素阻害剤で効果不十分、又はHMG-CoA還元酵素阻害剤による治療が適さない	通常、成人にはインクリシランナトリウムとして1回300mgを初回、3ヵ月後に皮下投与し、以降6ヵ月に1回の間隔で皮下投与する。	処方	R5.9.25	新有効成分
4	249	注射薬	ウゴービ皮下注0.25mgSD	0.25mg0.5mL1キット	1,876	0.5mL×2本	ノボ ノルティスクファーマ	セマグルチド（遺伝子組換え）	肥満症 ただし、高血圧、脂質異常症又は2型糖尿病のいずれかを有し、食事療法・運動療法を行っても十分な効果が得られず、以下に該当する場合に限る。 ・BMIが27kg/m ² 以上であり、2つ以上の肥満に関連する健康障害を有する ・BMIが35kg/m ² 以上	通常、成人には、セマグルチド（遺伝子組換え）として0.25mgから投与を開始し、週1回皮下注射する。その後は4週間の間隔で、週1回0.5mg、1.0mg、1.7mg及び2.4mgの順に増量し、以降は2.4mgを週1回皮下注射する。なお、患者の状態に応じて適宜減量する。	劇、処方	R5.3.27	新効能、新用量、その他、剤形追加
			ウゴービ皮下注0.5mgSD	0.5mg0.5mL1キット	3,201	0.5mL×2本							
			ウゴービ皮下注1.0mgSD	1mg0.5mL1キット	5,912	0.5mL×2本							
			ウゴービ皮下注1.7mgSD	1.7mg0.75mL1キット	7,903	0.75mL×2本							
			ウゴービ皮下注2.4mgSD	2.4mg0.75mL1キット	10,740	0.75mL×2本							
5	392	注射薬	メグルダーゼ静注用1000	1,000単位1瓶	2,674,400	1/バイアル	大原薬品工業	グルカルピダーゼ（遺伝子組換え）	メトトレキサート・ロイコボリン救援療法によるメトトレキサート排泄遅延時の解毒	通常、グルカルピダーゼ（遺伝子組換え）として50U/kgを5分間かけて静脈内投与する。なお、初回投与48時間後の血中メトトレキサート濃度が1µmol/L以上の場合は、初回と同じ用法及び用量で追加投与することができる。	劇、処方	R3.9.27	新有効成分

ドライウェイト	投与量
45kg未満	17.5µg
45kg以上65kg未満	25.0µg
65kg以上85kg未満	35.0µg
85kg以上	42.5µg

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考								
6	399	注射薬	シルピスク皮下注16.6mgシリンジ	16.6mg0.416mL1筒	69,580	0.416mL [7本]	ユーシービー ジャパン	ジルコبران ナトリウム	全身型重症筋無力症（ステロイド剤又はス テロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏功 しない場合に限る）	通常、成人にはジルコبرانとして下表に示す用量を1日1回皮下投与する。 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>体重</th> <th>投与量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>56kg未満</td> <td>16.6mg</td> </tr> <tr> <td>56kg以上77kg未満</td> <td>23.0mg</td> </tr> <tr> <td>77kg以上</td> <td>32.4mg</td> </tr> </tbody> </table>	体重	投与量	56kg未満	16.6mg	56kg以上77kg未満	23.0mg	77kg以上	32.4mg	劇、処方	R5.9.25	新有効成分
			体重	投与量																	
			56kg未満	16.6mg																	
56kg以上77kg未満	23.0mg																				
77kg以上	32.4mg																				
シルピスク皮下注23.0mgシリンジ	23mg0.574mL1筒	96,347	0.574mL [7本]																		
シルピスク皮下注32.4mgシリンジ	32.4mg0.81mL1筒	135,661	0.810mL [7本]																		
7	429	注射薬	エプキンリ皮下注4mg	4mg0.8mL1瓶	137,724	1バイアル	ジェンマブ	エブコリタマ ブ（遺伝子組 換え） びまん性大細胞型B細胞リンパ腫 高悪性度B細胞リンパ腫 原発性縦隔大細胞型B細胞リンパ腫 ○再発又は難治性の濾胞性リンパ腫	通常、成人にはエブコリタマブ（遺伝子組換え）として、28日間を1サイクルとして、1サイ クル目は1日目に1回0.16mg、8日目に1回0.8mg、15日目及び22日目に1回48mgを皮下投 与する。その後は1回48mgを、2及び3サイクル目は1、8、15、22日目、4から9サイクル目 には1、15日目、10サイクル目以降は1日目に皮下投与する。	生物由 来、劇、 処方	R5.9.25	新有効成分									
			エプキンリ皮下注48mg	48mg0.8mL1瓶	1,595,363	1バイアル															
8	429	注射薬	フェスコ配合皮下注MA	10mL1瓶	268,695	10mL×1バイアル	中外製薬	ヘルツスマブ （遺伝子組換 え）・トラス ツスマブ（遺 伝子組換 え）・ボルヒ アルロニダー ゼ アルファ （遺伝子組換 え）	○HER2陽性の乳癌 ○がん化学療法後に増悪したHER2陽性の 治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌	〈HER2陽性の乳癌〉 他の抗悪性腫瘍剤との併用において、通常、成人に対して1日1回、ヘルツスマブ（遺伝子組 換え）、トラスツスマブ（遺伝子組換え）及びボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換 え）として初回投与時にはそれぞれ1200mg、600mg及び30000Uを、2回目以降はそれぞれ 600mg、600mg及び20000Uを、初回投与時には8分以上、2回目以降は5分以上かけて3週 間間隔で皮下投与する。ただし、術前・術後薬物療法の場合には、投与期間は12カ月までと する。 〈がん化学療法後に増悪したHER2陽性の治療切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌〉 通常、成人に対して1日1回、ヘルツスマブ（遺伝子組換え）、トラスツスマブ（遺伝子組換 え）及びボルヒアルロニダーゼ アルファ（遺伝子組換え）として初回投与時にはそれぞれ 1200mg、600mg及び30000Uを、2回目以降はそれぞれ600mg、600mg及び20000Uを、 初回投与時には8分以上、2回目以降は5分以上かけて3週間間隔で皮下投与する。	生物由 来、劇、 処方	R5.9.25	新有効成分、新 医療用配合剤								
			フェスコ配合皮下注IN	15mL1瓶	471,565	15mL×1バイアル															
9	449	注射薬	デュピクセント皮下注 200mgシリンジ	200mg1.14mL1筒	43,320	1.14mL×1本	サノフィ	デュピルマブ （遺伝子組換 え）	既存治療で効果不十分な下記皮膚疾患 ・アトピー性皮膚炎	通常、成人にはデュピルマブ（遺伝子組換え）として初回に600mgを皮下投与し、その後は1 回300mgを2週間隔で皮下投与する。 通常、生後6ヵ月以上の小児にはデュピルマブ（遺伝子組換え）として体重に応じて以下を皮 下投与する。 5kg以上15kg未満：1回200mgを4週間隔 15kg以上30kg未満：1回300mgを4週間隔 30kg以上60kg未満：初回に400mg、その後は1回200mgを2週間隔 60kg以上：初回に600mg、その後は1回300mgを2週間隔	生物由 来、劇、 処方	R5.9.25	新用量、剤形追 加								
10	634	注射薬	アレモ皮下注15mg	15mg1.5mL1キッ ト	249,546	1.5mL×1本	ノボノルディ スクファーマ	コンシズマブ （遺伝子組換 え）	血液凝固第Ⅷ因子又は第Ⅸ因子に対するイ ンヒビターを保有する先天性血友病患者に おける出血傾向の抑制	通常、12歳以上の患者には、1日目に負荷投与としてコンシズマブ（遺伝子組換え）1mg/kg を皮下投与する。2日目以降は維持用量として1日1回、0.20mg/kgを皮下投与する。 なお、0.20mg/kgの投与を開始後、コンシズマブの血中濃度や患者の状態により、 0.15mg/kgに減量又は0.25mg/kgに増量できる。	生物由 来、処方	R5.9.25	新有効成分								
			アレモ皮下注60mg	60mg1.5mL1キッ ト	844,727	1.5mL×1本															
			アレモ皮下注150mg	150mg1.5mL1 キット	1,893,013	1.5mL×1本															

番号	薬効分類	区分	商品名	規格単位	薬価 (円)	包装単位	製造販売	成分名	効能・効果	用法・用量	規制等	承認年月日	備考										
11	634	注射薬	オルツビーオ静注用250	250国際単位1瓶 (溶解液付)	49,543	250国際単位×1バイアル [プレフィルドシリンジ (注射用水3mL) ×1シリンジ付き]	サノフィ	エファネソクトコグアルファ (遺伝子組換え)	血液凝固第四因子欠乏患者における出血傾向の抑制	本剤を添付の溶解液全量で溶解し、緩徐に静脈内に投与する。 出血時又は周期に投与する場合、通常、1回体重1kg当たり50国際単位を投与する。なお、投与量は患者の状態に応じて適宜減量する。 定期的に投与する場合、通常、体重1kg当たり50国際単位を週1回投与する。	生物由来、処方	R5.9.25	新有効成分										
			オルツビーオ静注用500	500国際単位1瓶 (溶解液付)	99,085	500国際単位×1バイアル [プレフィルドシリンジ (注射用水3mL) ×1シリンジ付き]																	
			オルツビーオ静注用1000	1,000国際単位1瓶 (溶解液付)	198,171	1000国際単位×1バイアル [プレフィルドシリンジ (注射用水3mL) ×1シリンジ付き]																	
			オルツビーオ静注用2000	2,000国際単位1瓶 (溶解液付)	396,341	2000国際単位×1バイアル [プレフィルドシリンジ (注射用水3mL) ×1シリンジ付き]																	
			オルツビーオ静注用3000	3,000国際単位1瓶 (溶解液付)	594,512	3000国際単位×1バイアル [プレフィルドシリンジ (注射用水3mL) ×1シリンジ付き]																	
			オルツビーオ静注用4000	4,000国際単位1瓶 (溶解液付)	792,683	4000国際単位×1バイアル [プレフィルドシリンジ (注射用水3mL) ×1シリンジ付き]																	
12	634	注射薬	キュービトル20%皮下注 2g/10mL	2g10mL1瓶	21,882	瓶 10mL	武田薬品工業	pH4処理酸性人免疫グロブリン (皮下注射)	無又は低ガンマグロブリン血症	通常、人免疫グロブリンGとして50~200mg (0.25~1mL) /kg体重を週1回皮下投与する。2週間に1回投与する場合には、1週あたりの用量の2倍量 (100~400mg (0.5~2mL) /kg体重) を皮下投与する。なお、患者の状態に応じて、1週又は2週あたりの投与量及び投与回数には適宜増減する。	特定生物由来、処方	R5.9.25	新有効成分										
			キュービトル20%皮下注 4g/20mL	4g20mL1瓶	43,195	瓶 20mL																	
			キュービトル20%皮下注 8g/40mL	8g40mL1瓶	85,266	瓶 40mL																	
13	639	注射薬	リスティーゴ皮下注280mg	280mg2mL1瓶	356,392	2.0mL [1バイアル]	ユーシービー ジャパン	ロザノリキシズマブ (遺伝子組換え)	全身型重症筋無力症 (ステロイド剤又はステロイド剤以外の免疫抑制剤が十分に奏功しない場合に限る)	通常、成人にはロザノリキシズマブ (遺伝子組換え) として下表に示す用量を1週間間隔で6回皮下注射する。これを1サイクルとして、投与を繰り返す。 <table border="1" data-bbox="1413 1129 1787 1246"> <thead> <tr> <th>体重</th> <th>投与量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50kg未満</td> <td>280mg</td> </tr> <tr> <td>50kg以上70kg未満</td> <td>420mg</td> </tr> <tr> <td>70kg以上100kg未満</td> <td>560mg</td> </tr> <tr> <td>100kg以上</td> <td>840mg</td> </tr> </tbody> </table>	体重	投与量	50kg未満	280mg	50kg以上70kg未満	420mg	70kg以上100kg未満	560mg	100kg以上	840mg	生物由来、劇、処方	R5.9.25	新有効成分
体重	投与量																						
50kg未満	280mg																						
50kg以上70kg未満	420mg																						
70kg以上100kg未満	560mg																						
100kg以上	840mg																						

- ・薬価については官報をご確認ください。
- ・承認段階の情報につきましては、適宜、日本薬剤師会雑誌の日薬医薬品情報に掲載しておりますのでご参照下さい。
- ・承認に関する情報は「医薬品医療機器情報提供ホームページ」の新薬の承認に関する情報もご参照下さい。
- ・医薬品薬価マスターに関する情報は「診療報酬情報提供サービス」をご参照下さい。
- ・医薬品コードに関する情報は「薬価基準収載医薬品コード表(MEDIS-DC提供)」をご参照下さい。